

子ども同士や
親子参加も歓迎!

豊かな「水」環境を守るために できること

サントリーの「水育」・府中の環境教育活動から学ぼう!

第1部 基調対談

「水」と共に生き、未来へつなぐ



阿部 治 さん

(公社)日本環境教育フォーラム理事長
立教大学名誉教授

山田 健 さん

サントリーホールディングス株式会社
サステナビリティ経営推進本部
シニアアドバイザー

第2部 パネルディスカッション

府中で広がる「水」環境を守る活動

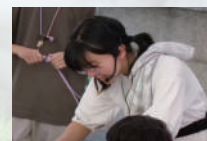
コーディネーター 朝岡 幸彦 さん
白梅学園大学子ども学部教授、東京農工大学名誉教授



パネリスト



● 浅田 多津子 さん
NPO法人府中かんきょう
市民の会理事長



● 宮崎 珠実 さん
東京農工大学学生団体
Cet代表

● 阿部 治 さん



● サントリー 次世代
環境教育「水育」
担当者

2025.6.1 (日)

14:00~16:00 13:30開場

府中市市民活動センタープラッツ 5F バルトホール

定員 250名(申込先着順) 参加費 無料

申込 申込フォーム、又は来館、電話、メールで受付

UDトーク対応(音声の文字変換)

※詳細はお問合せください。

お申込みは
こちらから



<https://bit.ly/3DMzAyy>

6月は世界の環境月間！水環境の未来を、 一緒に創ろう！

多摩川とともに生きる府中市。私たちの暮らしと「水」は、深くつながっています。

今回は、府中をはじめ全国の子どもたちへ「水育」を展開するサントリーや地域で活躍する「環境教育」団体の方々と、水がもたらす恵みや課題について語り合います。

未来を担う若い世代のみなさんと、府中市や国内の水環境と環境教育活動について学び、私たちにできることを共に考え、行動につなげましょう！

主催 府中市市民活動センター プラッツ / 府中市環境政策課・協働共創推進課

協力 日本環境教育研究所

問合せ ☎ 042-319-9703 📠 042-319-9714 〒183-0023 東京都府中市宮町1-100
moshikomi@fuchu-platz.jp ル・シーニュ5,6階(京王線 府中駅南口直結)



第1部 基調対談「水」と共に生き、未来へつなぐ環境教育

阿部 治(あべ おさむ) さん

(公社) 日本環境教育フォーラム理事長、立教大学名誉教授
(環境省) ESD 活動支援センター長、日本環境教育研究所代表など

東京農工大学農学部卒業、日本における環境教育のパイオニアとして学校のみならず多様な主体が取り組む総合的な環境教育を提唱し、その延長として国連 ESD(持続可能な開発のための教育) の 10 年の提案・推進に国内外で尽力。日本環境教育学会長、立教大学 ESD 研究所長などを歴任。日本自然保護大賞沼田眞賞など受賞。現在は ESD による「人づくり」を通じた地域創生や SDGs(持続可能な開発目標) の推進などに自治体や企業などと共に取り組んでいる。



山田 健(やまだ たけし) さん

サントリーホールディングス株式会社サステナビリティ経営推進本部シニアアドバイザー
サントリー次世代環境教育「水育」を監修

東大文学部卒業後、1978年にサントリー(現サントリーホールディングス)宣伝部に入社。ワイン、ウイスキー、音楽、環境などの広告コピーを制作し、2000年から「天然水の森」活動の企画を開始。現職では「天然水の森」における研究・整備活動を推進するほか、(公財)山階鳥類研究所理事、日本ペンクラブ会員、(公社)日本環境教育フォーラムの理事を務める。著書に「水を守りに、森へ」(筑摩選書)ほか多数。

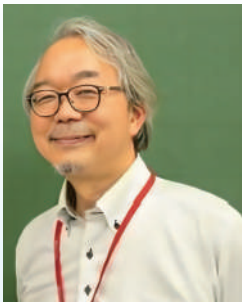
第2部 パネルディスカッション「府中で広がる「水」環境を守る活動」

朝岡 幸彦(あさおか ゆきひこ) さん

白梅学園大学子ども学部教授
東京農工大学名誉教授、府中市在住

日本環境教育学会長、共生社会システム学会長などを歴任。

専門は環境教育学、社会教育学。「つながり」「分かち合う」ことをキーワードに、持続可能な開発のための教育(ESD)やSDGsなどに取り組んでいる。



浅田 多津子(あさだ たづこ) さん

NPO法人府中かんきょう市民の会理事長

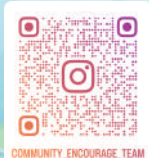
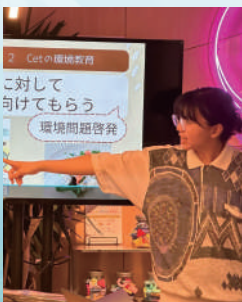
1999年から、より良い環境を次世代につなぐため、大学や行政、小学校、JAマインズとの協働で自然体験・観察学習、西府崖線の湧水調査や多摩川の水質調査、学童クラブと市民花壇づくりなどを展開。



宮崎 珠実(みやざき たまみ) さん

東京農工大学学生団体Cet代表
学外では子ども食堂はじめ「子どもの居場所づくり」にも参画。

Cet(Community encourage team)では農工大産の学びを活かし、「環境教育」をテーマにしたイベントを展開している。



サントリー 次世代環境教育「水育」担当者

水と生きる
SUNTORY

2004年から次世代環境教育「水育」を展開。子どもたちが水や、水を育む森の大切さに気づき、未来に水を引き継ぐために何ができるのかを考えるプログラム。

府中のサントリー(天然水のビール工場)東京・武蔵野でも、小学生と保護者向けの親子ツアーを開催している。

